

わくわくボランティア

第73号

発行/海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL. 0584-55-2300 FAX. 0584-55-1990

ボランティア登録状況 (3月15日現在)

団体数 91 団体(2,564人) 個人 60人 合計 2,624人

♪ 音楽の魅力を確認 ♪



▲ 楽器を奏で音を楽しんで

2月21日(月)にボランティア団体リーダーの方を対象に、ボランティアリーダー研修会を開催しました。今回は、情報発信を兼ね、NPOぎふ音楽療法協会から音楽療法士の清水啓子氏、日比あけみ氏をお招きし音楽療法について学びました。

はじめは表情の硬かった参加者の皆さんも、音楽を聴き、声を出して歌うことで音楽の魅力を確認することができました。また、いろいろな楽器を奏で、リズムに乗りながら声を出すことの効果も教えていただきました。

いきいきサロンの活動をしているボランティアさんは、「毎回歌を歌っているけれど、改めて音楽の魅力がわかり、今後もぜひ続けていきたい」と話されました。音楽療法の体験を通して、ボランティアの皆さんの今後の活動につなげていただければと思います。

わたしのまちのボランティアさん

～わたげ～

安心安全なまちづくりを目指して

凶悪犯罪が多発する中、「少しでも街の犯罪抑止に役立ちたい」「子どもたちに犯罪がない安心な街で暮らしてほしい」という願いから、平成17年4月、防犯ボランティア「わたげ」を立ち上げました。わたげの主な活動を紹介します。

①毎月、「お千代保さん」で防犯の啓発活動を行っています。

参道の入り口で、海津警察署員、地域安全指導員の方々と共に、「スリ、ひったくりに気をつけてね!」「車上ねらいに注意して!」と多くの方に呼びかけをしています。また、広報用のチラシと一緒に、地域安全指導員の自宅でとれた野菜や手作りのお菓子・小物をお配りしています。「寒いのに大変ですね」と励まされることもあり、さらに、前向きにがんばることができます。

②保育園や子育て支援センターで連れ去り防止活動を行っています。

手作りの大型紙芝居や自作自演の劇で、子どもたちに、わかりやすく親しみやすく、連れ去り防止の呼びかけを行っています。

「知らない人の車に乗らない」「いい物あげるからおいでと言われても、ついていけない」などとただ話すだけでなく、歌や踊りを交えて体全体で表現します。子どもたちが目をキラキラさせてうなずいてくれると、私たちの活動で子どもの命を守ることができたと心からうれしくなります。

このように心と心のつながりを大切に、今後も私たちのできる範囲で、楽しみながら活動を続けていきたいと思ひます。

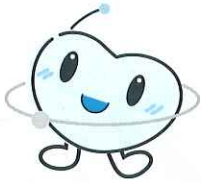
この記事は、ボランティアさんからいただきました。



▲ 今尾の左義長で防犯のチラシ配布



▲ すべて手作りのユーモアたっぷりの劇



育てふくしの心

～福祉協力校活動紹介～

2月28日(月)石津小学校の4年生の生徒が、海津市内に住む目の不自由な伊藤国男さんを招いて講演会を行いました。

伊藤さんの普段の暮らしの様子をお聞きし、ユニバーサルデザインのグッズを実際にさわって、障がいについての理解を深めることができました。生徒のみなさんは、伊藤さんにいろいろ質問をしながら、自分になにができるのかを考えることができました。



▲ 講師の伊藤さんと、熱心に話を聞く生徒たち

ゆう&あいマップ第3弾

バリアフリーマップ 飲食店・理美容編



ゆう&あいマップづくり隊は、公共施設編、医療・金融機関編に続き、今年度はスーパー・飲食店・理容店・美容店を対象としてバリアフリーマップを作りました。

このマップはボランティア連絡協議会の障がい者部会の方々と海津明誠高校の生徒、また市内の有志の協力の下に作られ、普段よく利用する飲食店や理美容店について駐車場や店舗の様子がピクトグラムを用いて紹介しています。

このマップは、障がい者だけでなく、市内の皆さまに幅広く活用いただけるようにとメンバーの思いが込められています。

マップを希望される方に、海津市社会福祉協議会の窓口でお渡ししています。

心こころすませば...

ボランティアリーダー研修会にて、音楽について改めて考えるきっかけとなりました。昔懐かしい歌謡曲を聴くと、自然に口ずさむことができ、その歌が流行っていた頃に自分が何をしてたかを急に思い出しました。歌と共に自分を振り返ってみるのも楽しいかもしれませんね。

インフォメーション

海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL 55-2300 FAX 55-1990 E-mail:info@kaizu-wel.jp